

感染性胃腸炎発生による新規入院の停止について

令和3年2月24日
京都府立医科大学
附属北部医療センター

京都府立医科大学附属北部医療センターでの感染性胃腸炎（ノロウイルス）の発生に伴う対応状況についてお知らせします。

入院患者の感染性胃腸炎症発生に伴い2月16日（火）午後から行っていた入院停止等について、2月24日（水）から次のとおりの対応とします。

感染性胃腸炎の患者さん全員が症状解消したものではありませんが、入院停止による影響が出てきましたので、引き続き感染予防対策を行いながら対応を進めていきます。

< 2月24日からの対応 >

- ① 2月16日（火）午後から行っていた新規の予定入院停止（その他の入院は丹後、中丹医療圏の関係病院に受入を依頼）について、解除し入院受入を再開する。
- ② リハビリテーションは外来のみ実施していたが、一部の病棟を除き、再開する。

< 担 当 >

京都府立医科大学附属北部医療センター
事務部 あきずみ 麻角事務部長
0772-46-3371(代)



信 頼 さ れ る 全 人 的 医 療